



各界との知的連携により、河川的环境及び防災に関する技術の開発と普及を促進します

RRT 一般社団法人リバーテクノ研究会
Research Institute of River Technology

一般社団法人リバーテクノ研究会 事務局

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2-33-16

●TEL 03-3414-5091 ●FAX 03-3791-5454 ●e-mail:info@rirt.org

●URL:http://www.rirt.org/

【総合建設コンサルタント会社】(7社)

いであ株式会社

株式会社建設技術研究所

株式会社東京建設コンサルタント

日本工営株式会社

株式会社ニュージェック

パシフィックコンサルタンツ株式会社

八千代エンジニアリング株式会社

【地盤調査会社】(5社)

応用地質株式会社

川崎地質株式会社

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

株式会社ダイヤコンサルタント

中央開発株式会社

【材料メーカー】(9社)

旭化成ジオテック株式会社

シーアイ化成株式会社

大日本プラスチック株式会社

太陽工業株式会社

株式会社田中

東洋紡株式会社

三井化学産資株式会社

三菱樹脂インフラテック株式会社

ユニチカ株式会社

(50音順に記載)

RRT



リバーテクノレビー

住民の「安全」と「安心」を守るモバイルレビー



RRT 一般社団法人リバーテクノ研究会
Research Institute of River Technology

※「リバーテクノレビー」は、リバーテクノ研究会が研究開発しているモバイルレビーです

住民の「安全」と「安心」を守る、新しい堤防「モバイルレビー」

堤防のかさ上げ(モバイルレビーを含む)

モバイルレビー(可搬式の特設堤防)は、景観や利用の面からかさ上げが困難な箇所において、水防活動によって堤防上に板等を組み合わせて一時的に効果を発揮する(同様の施設として、いわゆる畳堤がある)。ただし、モバイルレビーの強度や安定性等について今後調査研究が必要である。

今後の治水対策のあり方に関する有識者会議資料より

頻りに襲うゲリラ豪雨が来る治水対策

気候変動に適応した治水対策の検討における基本的な考え方

流域と一体となった治水対策 ~モバイルレビーという機能的な堤防~

流域と一体となった治水対策

流域の土地利用との整合性

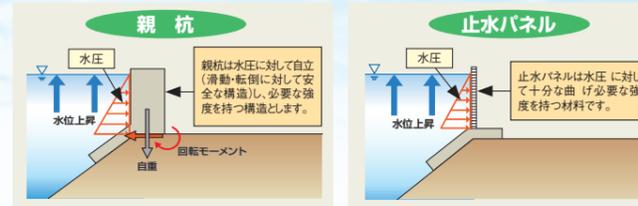
流域住民による地域防災活動

モバイルレビーの有効性と機能性

- 早期に治水効果が発現
- 景観面への配慮が可能
- 平常時の利用面への配慮が可能
- コスト削減効果(用地費の減少など)

*各種性能確認試験を実施し、「設計の手引き」を作成

ハイブリッドパネル堤



止水パネルの性能確認試験

- 取扱いと作業性の確認
- 止水性能の確認
- パネルの変形特性と耐久性の確認

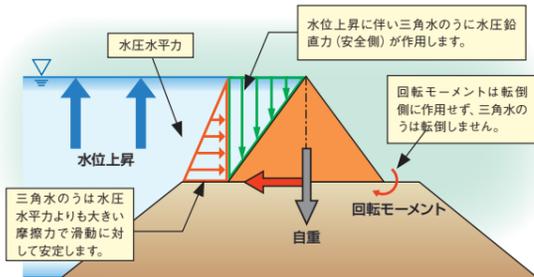


ハイブリッドパネル堤 3つの特徴

- 特徴-1 剛性の大きい軽量板を使用しています(早期防災機能発揮)
- 特徴-2 運搬が容易で保管しやすい(軽量)
- 特徴-3 維持管理コストの低減(経済的)



三角水のう



三角水のう 4つの特徴



- 特徴-1 敷設作業の軽作業化、時間短縮を可能にします(早期防災機能発揮)
- 特徴-2 運搬が容易で保管に場所をとりません(コンパクト)
- 特徴-3 維持管理コストの低減(経済的)
- 特徴-4 環境に配慮した防災製品(廃材処理不要)



中部地方整備局 揖斐川連合総合水防演習



曲線設置ができ、月の輪、釜段工に適用可能



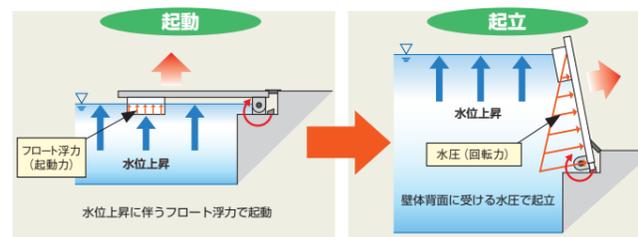
家庭用タイプ

老朽化した木製の止水板を軽量で耐久性に富むハイブリッドパネルに変更



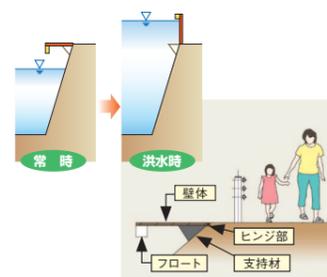
堤内地と堤外地との出入口への適用

フローティング止水デッキ (開発中)



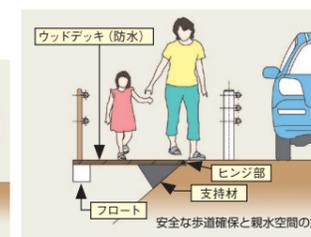
止水壁として越水防止

● 壁体は堤防に設置し、洪水時は止水壁として越水防止します。



常時は歩道として利用

● 洪水時は止水壁となり、日常は安全な水辺の歩道としての利用が可能です。さらに地震時は緊急避難路として活用することもできます。



フローティング止水デッキ 3つの特徴

- 特徴-1 洪水時の水位上昇に追隨して自立します(自己防災機能発揮)
- 特徴-2 歩道として安全な通路も確保できます(多機能)
- 特徴-3 環境に配慮した材料を使用(環境保全)

